

養護教育専攻

募集人員
40名

ヘルスプロモーションの理念に基づき、子どもの発育・発達を支える。

養護教諭は、学校の中で子どもの心身の健康を保持増進するためのすべての活動に関わっています。

近年、子どもの心身の健康課題が多様化・複雑化しており、チームとしての学校において、子どもの発育・発達や「こころからだの健康」についての知識と技術をもった専門家として養護教諭への期待がこれまで以上に大きくなっています。

詳細はコチラ



〔 4年間の学び 〕

「子どもの心身の健康を支援するプロフェッショナルを目指そう」

養護教諭は、教育学を基盤に、医学、看護、学校保健、心理など幅広い専門分野の知識と技術を学び、養護教諭としての学びを深め、実践力と専門性を高めます。特に、養護に関する科目は養護教諭の経験豊かな教員が、2年次から4年次まで講義に加え、模擬保健室も使いながら実習・演習を交えて授業を行っています（養護概説、養護活動実習Ⅰ・Ⅱ、健康相談活動、養護活動演習）。さらに、学校現場における実習等を通して、実際に子どもと関わる体験の中で、豊かな感性とコミュニケーション能力を身に付けた養護教諭の育成を目指しています。

取得できる免許

【卒業要件に含める免許状】
養護教諭一種免許状

【取得を優先して薦める免許状】
中学校教諭一種免許状（保健）
高等学校教諭一種免許状（保健）



保健室での来室対応のロールプレイ



みんなで協力して看護実習



ロールプレイを視聴してグループワーク

先輩 Voice

学校教員養成課程 養護教育専攻 4年
愛知県立千種高等学校出身



仲間とともに学び 実践力を磨く

安心・安全な学校づくりを目指して

さまざまな実習があることが魅力です。臨床実習では、病院や保健所、保健センターなど地域の医療について実践的に学ぶ機会があり、現場で必要な知識や対応力を身につけることができます。さらに、看護実習や養護実習を通じて救急処置や児童生徒への対応を多角的に学びました。先生方は養護教諭や看護師、教頭など多様な経験を持ち、専門的かつ温かい指導で支えてくださいます。ここで得た知識や経験を生かし、将来は児童生徒が安心して過ごせる学校づくりに貢献できる養護教諭を目指しています。また、課題解決力や自主性も養われ、社会でも役立つ力が身につくと感じています。

■ 私の時間割（2年生後期）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	精神保健		学校体験活動Ⅰ		
2時限		保健科教育CⅡ	学校体験活動Ⅰ		
3時限	免疫学	スポーツⅡ	この時間を使って「学校体験活動Ⅰ」の事後指導やガイダンスを行うことがあります。	養護活動実習Ⅰ	看護実習Ⅱ
4時限		道德教育の理論と方法		養護活動実習Ⅰ	看護実習Ⅱ
5時限	キャリアデザインⅡ				

*上記時間割で示した授業科目以外に2年次前期の必須科目として遠隔方式（オンデマンド型）で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。